

## 目標達成計画

作成日：平成29年3月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	これまで家族をはじめ地域包括支援センター、権利擁護など、ホームと関わりのある地域の方々に参加を呼び掛けてきているが、スケジュールが合わない等の理由より参加者が集まらず開催に至らないことが多く、十分な開催数に至っていない。	2か月に1回以上の会議開催を実現し、多くの意見、提案をサービス向上に繋げていく。	ホームに関わりのある地域の方々には引き続き会議への参加を呼び掛けるとともに、これまで参加対象にしてこなかったご利用者様、職員にも積極的な参加をして頂くことで、たとえ外部の方々の参加者が誰もいない結果になっても中止にすることなく開催し、内外から運営の推進に繋がる意見や提案を数多く交わすことができるよう開催数を増やしていく。	8ヶ月
2	26	その人ならではの個人ケアに特化した介護計画を作成しているが、ニーズの表現が抽象的になりがちで、職員の具体的な意識付けが困難になっている。	ニーズを具体的にすることで、利用者本人、家族、職員が何に向けてのケアなのかをはっきり認識して介護計画を実施できるようにする。	日頃より個人ケアにおけるカンファレンスの検討は実施している。そこで集まった意見などを、1つにまとめすぎず、具体的な意見をそのまま活かすように検討し、具体的なニーズ設定に努める。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。